



# 月刊 織本

GEKKAN ORIMOTO

# 5

2014年5月1日 Vol.237  
 発行 医療法人財団 織本病院  
 印刷 〒204-0002  
 東京都清瀬市旭が丘 1-261  
 TEL 042-491-2121  
 URL <http://www.orimoto.or.jp/>  
 発行人 高木 由利



鈴蘭水仙

## 笑顔・ありがとう

理事長・院長 高木 由利



美しい花々が私の目を楽しませ、心を和ませてくれます。本当にステキな季節がやってきました。

\* \* \*

先日ナースステーションに入っていくと、車椅子に座っていたある患者さんが、私の顔を見てにっこり笑って“ありがとう”とおっしゃいました。私はその方に何もしていなかったのにびっくりしました。“Mさん、私、何もして差し上げていないのにどうしてありがとうって言って下さったのですか？”と聞いてみました。するとその方が“先生はいつも私の顔を見て笑顔でこんにちはって言うってくれるでしょ？”私は2度びっくりしました。“こんにちは”と言ってお礼を言われたのは初めてだったのと、もう1つはその患者さんは昨日までにこりともしない方だったからです。スタッフに聞いてみると、お食事が食べられるようになり退院の可能性もやっと出てきたことで、とても素直な方になったというのでした。

心を閉ざしている方の中にも笑顔は確実に届くのだと私は改めて知らされたような気がしました。病院の中では全ての方が“退院おめでとう”ではないのです。

いつになったら家に帰れるのか、本当に帰ることができるのか、不安と淋しさの中を過ごす方もいらっしゃると思います。私はその方々に何もできないもどかしさを感じる事が多々あります。不適切な励ましはかえって心を傷つけてしまうし、かと言って医学的にはこれ以上どうにもならない時、私達医療従事者は自分は今何をすべきかを悩むのです。慢性疾患、特に腎不全という決して治ることのない病気の方を多く診ていく私の毎日は悩むことばかりでした。自分の医師としての無力さを痛感していたからかもしれません。しかし、今は食事療法に取り組むようになり、患者さんと共有できる世界が多くなってきて、何故か不治の病の中に光を見つけたのです。

決して治らないが、やるべきことはやり抜く多くの患者さんと語り合いながら、食事療法がうまくできた事を共に喜び、ある時はしっかりやっているのに腎不全の自然悪化の前に共に解決策を考える日々は、私に心からの“笑顔”と“ありがとう”の習慣を身に付けさせてもらったと思っているのです。

# HDに代わる治療法 『On-line HDF』とは

人工透析センター 臨床工学技士 主任 木村 亮



今回、2013年8月に当院透析センターに導入した新しい透析治療方法の1つである『On-line HDF』についてご紹介致します。

血液透析濾過療法（HDF）は1990年以降に全国的に試みられるようになりましたが、補充液置換量に制約が設けられたことから臨床効果としては期待される結果が得られませんでした。一方『On-line HDF』は九州地区から始まり、近年その有効性が明らかになってきたことから、2010年より保険診療で認められるようになった最新進化型血液浄化療法です。

その方法は、無菌的に調整された透析液をそのまま補充液として使用し、補充液分を通常の透析より多めに濾過することで、より多くの老廃物を除去することを可能としています。補充液は1人で4時間あたり20L～100L程度使用するため、これまで以上の水・透析液を準備・作成する必要があります。さらに、透析液を補充液として使用するためには、厳重な透析液の水質管理をする必要があります。当院では毎月、水処理装置（RO）内及び透析末端装置内の生菌・エンドトキシン（以下：Et）の測定を実施しています。そしてその測定値が透析学会の定める安全基準値を下回った時点で初めて透析液を補充液として使用することが認められます。当院では生菌数0に抑えられています。

また、透析を長期間されている方の代表的な合併症に透析アミロイドーシスがあります。これは、 $\beta$  2-MG という物質が関節や骨に沈着して神経を圧迫し、手の親指から中指にかけて痛みや痺れが出現する手根管症候群などを引き起こし、痛みの程度によっては手術が必要となる場合もあります。この透析アミロイドーシスの原因物質である $\beta$  2-MGを積極的に取り除き、合併症を予防することも『On-line HDF』の特徴の1つです。

その他『On-line HDF』の特徴として…

- ◎ 心負荷が少なく、低血圧の方に有用である  
透析中の血圧維持に力を発揮し、私生活での血圧も安定して降圧剤減量に繋がったという報告がされています。
  - ◎ 食欲が改善する  
体内で有用なアミノ酸の漏出抑制や食欲抑制物質（レプチン）などが除去され栄養状態が改善され、食欲が出てくるという報告がされています。ただ、食量が増えることでリン・カリウム値が高くなることもあるので注意が必要になります。
  - ◎ 透析中のアルブミン漏出が抑制され、貧血の方に有用である  
大量前希釈液置換によるアルブミン漏出防止やエリスロポエチン阻害物質の除去・赤血球寿命の延長効果によって腎性貧血の改善効果が報告されています。
- 一方『On-line HDF』の導入には資金と人材を必要とします…
- ◎ 対応機種の設定投資が必要である  
既存のHD専用機種を改良するだけでは『On-line HDF』を施行することが出来ないため、専用機種を新規購入する必要があります。
  - ◎ 水質管理に人手と経費が余計にかかる  
透析液作成装置・患者監視装置・RO装置（水処理装置）の定期的な検査及び管理が必要になります。

『On-line HDF』導入には多大な時間と労力が必要とされる分、それに見合った効能・効果を得ることが期待されます。治療開始から1、2回で効果を実感することは困難ですが、今後の長期間の透析を見据えてい

くと現在の透析治療で最も優れた治療方法の1つであると考えられます。

今後、治療をしていく上で何か疑問やお困りのこと

がありましたら、いつでも透析センタースタッフまでお尋ねください。

春から初夏にかけて空が黄色く霞み、洗濯物などが黄色く染まる現象が昔から知られています。中国内陸部やモンゴルなどの砂漠で砂塵が大量に巻き上がり、偏西風により日本などに舞い降り、黄砂(こうさ)と呼ばれています。最近では砂による被害だけでなくPM2.5(微小粒子状物質)などの有害物質も含まれており、種々の健康障害を起こす危険性が指摘されています。PM2.5は髪の毛の太さの30分の1ほど、スギ花粉より小さい粒子で眼に見えないため、不安感が余計に高まります。

PM2.5による健康障害としては、気管支炎や喘息などの呼吸器疾患、咳・鼻水・くしゃみ・眼の痒みなど花粉症に似た症状、肌荒れや蕁麻疹などの皮膚症状を起こすだけでな

黄砂の  
季節です。  
PM2.5にも注意  
しましょう。



く、心筋梗塞や肺がんなどのリスクを高めることも危惧されています。ただ、PM2.5は黄砂だけに含まれるのではなく、土ほこり、火山灰、タバコの煙、排気ガス、お香やバーベキューの煙などいたる所に存在します。そのため過度に心配するのではなく、PM2.5と上手に付き合うことが大切です。

黄砂飛散情報や大気汚染情報で濃度が高い時は、PM2.5用のマスク、花粉症用のメガネやゴーグルを着用しましょう。PM2.5を大量に吸い込まないように屋外での長時間の激しい運動を控える必要があります。また、屋外から帰った際には手洗い、うがいを十分に行いましょう。さらに窓を開け放して換気をしないこと、洗濯物や布団を外に干さないことなどの注意も必要です。最近の空気清浄機にはPM2.5対応の機種もありますので、空気清浄機を使用することも効果的です。なお、PM2.5の濃度が非常に高い時は不要不急の外出は控えましょう。PM2.5に関する健康障害に關しては未知のことも多いですが、風邪でもないのに咳や痰などの症状が2週間以上続く時は医療機関を受診するようにしましょう。



内科・糖尿病外来

佐藤 潤一

さとう じゅんいち

# IN EARLY SUMMER CONCERT

## ザ・ショクインズ アーリーサマーコンサート

### Program

- 風 (シューベルト)
- 白いブランコ (ビリー・バンバン)
- 思い出の渚 (ザ・ワイルドワズ)
- ジョニーの子守唄 (アリス)
- チャンピオン (アリス)
- その他

YUJI  
Kikuchi

HIROSHI  
Minowa

2014年  
5月10日(土) 15:00 開場  
15:30 開演  
織本病院2Fロビー 入場無料

### 第155回 腎疾患ゼミナール

正しい腎不全食をマスターしましょう④  
『食塩のこと…もう一度考えてみましょう』

腎臓内科：高木 由利

栄養科からのワンポイントアドバイス

『でんぷん米で中華粥を作ろう!!』  
レシピ・試食付き

管理栄養士：小澤 牧子

2014年5月15日(木)  
午後1:00～2:00  
オリモトホール (織本病院4F)  
参加費無料



### 糖尿病教室のご案内

- 5月13日(火)  
糖尿病の合併症・歯周病 看護師
- 6月3日(火)  
糖尿病の検査～血糖測定をしてみよう～  
臨床検査技師

会場：第1会議室 (織本病院4F)  
時間：午後1:00～1:30  
参加費：無料  
予約：不要 (直接会場へお越しください)